



日本語版



# SHOFU SureFile

## 松風シュアファイル

アイスペシャル C-Ⅱ、C-Ⅲ、C-Ⅳ、C-Ⅴ 専用画像振り分けソフト

本ソフトの概要 .....	1
本ソフトの起動方法 .....	3
使用方法 .....	5
参考情報 .....	13
仕様 .....	18

Ver. 3. x

**SHOFU INC.**



## 本ソフトの概要

本ソフトはデジタル口腔撮影装置 「アイススペシャル C-Ⅱ」、「アイススペシャル C-Ⅲ」、「アイススペシャル C-Ⅳ」 および「アイススペシャル C-Ⅴ」専用の画像振り分けソフトです。

本ソフトを使用することで、画像をパソコンに転送する際に、撮影時に入力した患者情報ごとに自動的に振り分けて整理することができます。

### 1. 撮影した画像のパソコンへの転送

画像のパソコンへの転送はつぎの2種類の方法が可能です。

#### SD カードから転送する場合



パソコンの SD カードスロット（差し込み口）に SD カードを挿入することで、SureFile への転送が開始され、自動的に画像の整理が行われます。SD カードスロットが搭載されていない場合は、SD カードリーダーなどを利用してください。

※SD カードはアイススペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲ/C-Ⅳ/C-Ⅴでフォーマットしてからお使いください。

#### 指定フォルダから転送する場合



設定した「指定フォルダ」に画像を保存することで、SureFile への転送が開始されます。メールなどで添付されてきた画像をこの「指定フォルダ」に保存すれば、あとは自動的に画像の整理が行われます。

※動画の場合は動画ファイル本体(.MOV 形式)だけでなく、同名の患者情報ファイル(.MIF 形式)も必ず「指定フォルダ」に保存してください。(例: PICT0323.MOV、PICT0323.MIF)

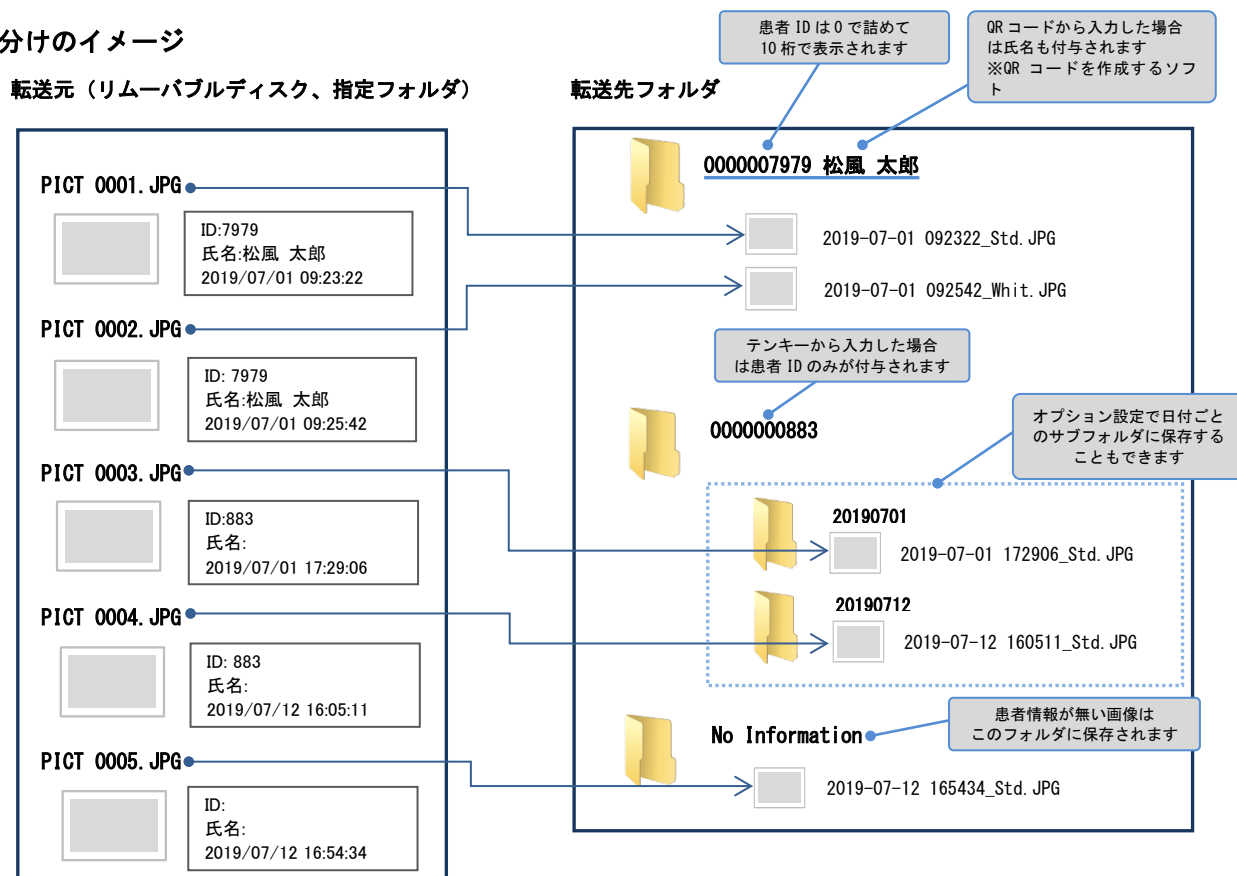
- Microsoft、Windows、Windows 8.1、Windows 10、Windows11 は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Apple、Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi および WPS は Wi-Fi Alliance の登録商標または商標です。

## 2. 画像の自動振り分け



パソコンに画像が転送されると、自動的に患者さまごとのフォルダに画像が振り分けられます。さらに患者フォルダ内で日付ごとのサブフォルダに保存するなどの設定も可能です。

### 画像振り分けのイメージ

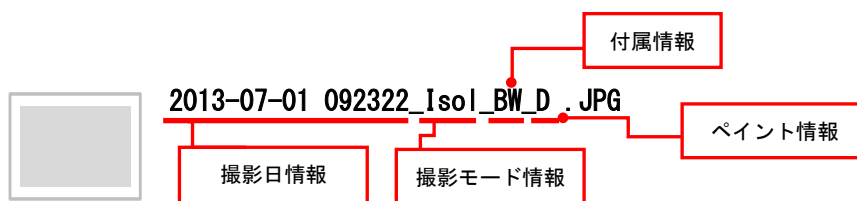


#### 参考

- ・ 自動振り分けは、あらかじめアイスペシャル C-II/C-III/C-IV/C-V で患者情報を入力して撮影した画像に限ります。
- ・ 患者情報を入力せずに撮影した画像は「No Information」フォルダに転送されます。
- ・ アイスペシャル C-II/C-III/C-IV/C-V 以外で撮影した画像は転送されません。

## 3. ファイル名の変更

下図のように、撮影日時・撮影モードおよびその他の付属情報に応じたファイル名に変更して保存します。



※(例) シェード抽出モードで撮影した画像

## 本ソフトの起動方法

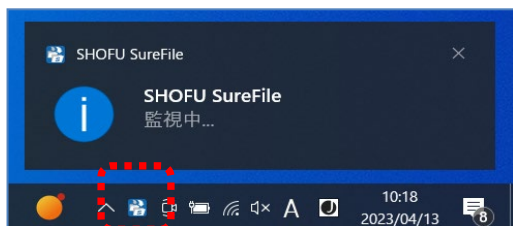
### Windows の場合

デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。

(スタートメニューから、「すべてのプログラム」→「SHOFU」→「SureFile」を選択することでも起動できます。)



タスクトレイに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



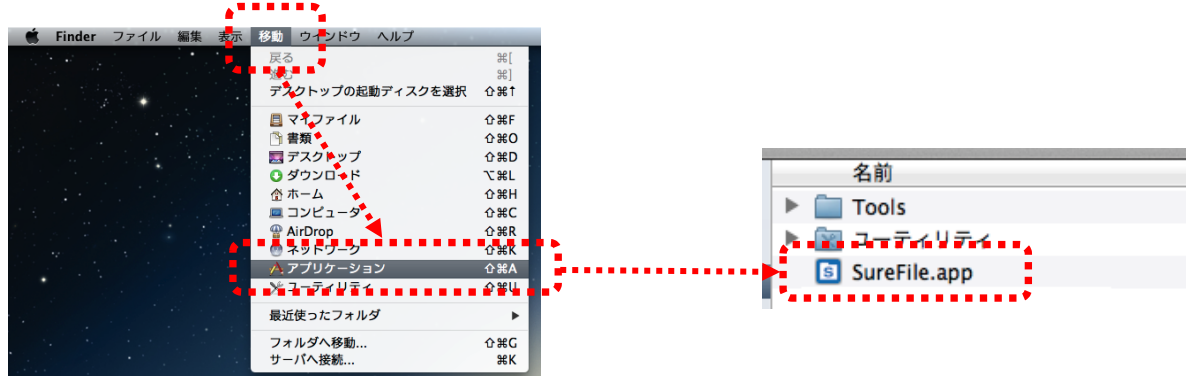
### 参考

- ・ 次回以降は自動的に起動するように設定されています。
- ・ 設定から、自動的に起動しないように変更することもできます。

## Mac の場合

デスクトップから「移動」→「アプリケーション」を選択し、アプリケーションフォルダが開いたら「SureFile」アイコンをダブルクリックします（Dock のアプリケーションフォルダをクリックすることでも、アプリケーションフォルダを開くことができます）。

LaunchPad を起動し、SureFile アイコンをクリックすることでも起動できます。



ステータスバーに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



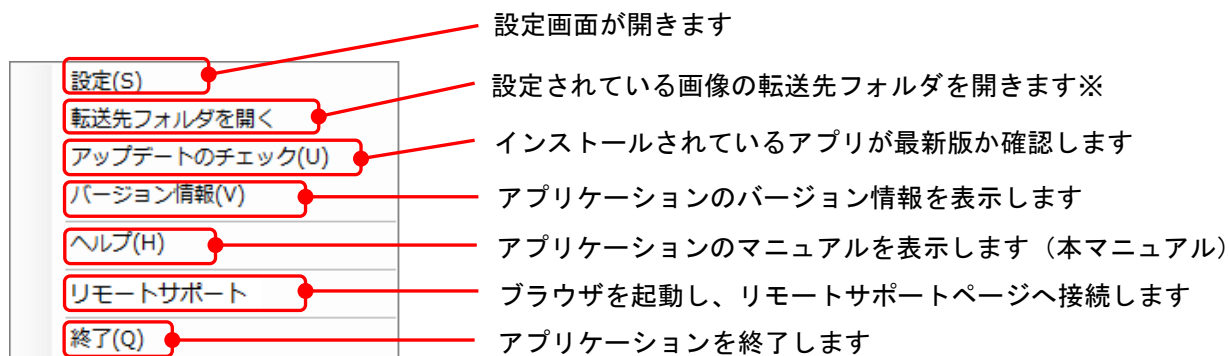
## 参考

- ・ 次回以降は自動的に起動するように設定されています。
- ・ 設定から、自動的に起動しないように変更することもできます。

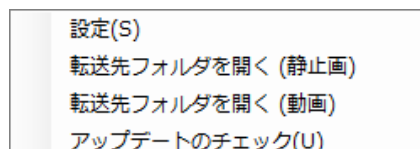
## 使用方法

ここでは本ソフトウェアの機能について説明します。

### メニュー画面



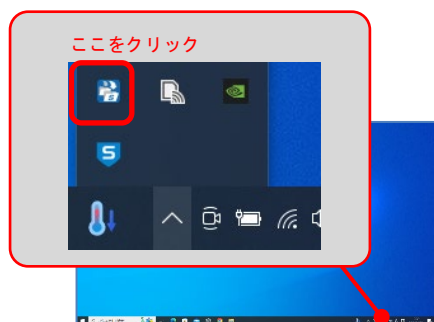
※設定によっては下図のように「(静止画)」 「(動画)」と分けて表示される場合があります。



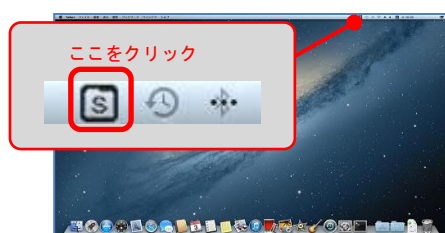
### メニューの表示方法

#### Windows PC の場合

タスクトレイのアイコンをクリックするとメニュー画面が表示されます。



#### MacPC の場合




メニューバーのアイコンをクリックするとメニュー画面が表示されます。

## 設定

本ソフトの基本設定及び画像の振り分け条件の設定を行います。

各機能を有効にするにはチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

### 【 設定画面 】



The screenshot shows the '設定 - SHOFU SureFile' window. Red boxes and letters A through N highlight the following settings:

- A**: ☒ システム起動時に自動的に起動する
- B**: ☒ リムーバブルディスク
- C**: ☒ アイスパシャルC-II〜C-VでフォーマットしたSDカードのみを監視対象とする
- D**: ☒ 転送前に確認する
- E**: ☐ 転送完了後に自動的にリムーバブルディスクを取り外す  
※ご利用のPC環境によっては自動取り外しが正常に動作しない場合があります
- F**: ☐ 指定フォルダ
- G**: [Folder selection field] フォルダを変更...
- H**: [Destination folder field] フォルダを変更...
- I**: ☐ MOVファイルを別のフォルダに転送する
- J**: [Destination folder field] フォルダを変更...
- K**: ☐ 元の画像を削除する
- L**: ☐ 患者情報画像を転送しない
- M**: ☒ 日付ごとのサブフォルダに保存する  
日付の書式: YYYYMMDD
- N**: 詳細設定 button

Buttons at the bottom: OK, キャンセル, 適用

※画面は Windows 版のものです

一般	
<b>A</b>	パソコン起動時に本ソフトも自動的に起動します。
監視対象	
<b>B</b>	SD カードから画像を転送する場合はチェックします。
<b>C</b>	<p>アイスペシャル C-II / C-III / C-IV / C-V でフォーマットした SD カードのみを監視対象にしたい場合にチェックします。</p> <p>この機能を有効にしておくと、アイスペシャル C-II / C-III / C-IV / C-V 以外で使用している SD カードや USB メモリなどの他のリムーバブルディスクを挿入しても取り込みが開始されません。</p> <p><b>【注記】</b> Mac 版ではつねにこの機能が有効になっており、選択することができません。</p>
<b>D</b>	画像転送前に確認するか、確認せずに自動的に転送を開始するか選択します。
<b>E</b>	転送完了後に自動的にリムーバブルディスクを取り外すか取り外さないかを選択します。
<b>F</b>	指定フォルダを利用して画像を転送する場合はチェックします。
<b>G</b>	<p>監視対象としたいフォルダを設定します。</p> <p><b>【注記】</b> 指定フォルダ以下のすべてのフォルダが監視対象になります。</p>
転送先	
<b>H</b>	<p>転送先のフォルダを指定します。</p> <p>※振り分けられた画像が保存されるフォルダです。</p>
<b>I</b>	動画ファイルを静止画とは別のフォルダに転送する場合はチェックします。
<b>J</b>	<p>動画ファイル専用の転送先のフォルダを指定します。</p> <p>※振り分けのルールは静止画と同じです。</p>
<b>K</b>	SD カード/指定フォルダ内に保存されていた画像を転送完了後、削除します。
<b>L</b>	<p>右図のような患者情報画像を転送しないようにします。</p> <div data-bbox="1058 1140 1238 1272" data-label="Image"> </div> <p>患者情報画像</p>
<b>M</b>	<p>患者フォルダ内に、日付ごとのサブフォルダが作成されます。</p> <p>日付の書式はドロップダウンリストから 12 種類を選択できます。</p> <div data-bbox="480 1395 1382 1662" data-label="Image"> </div>
<b>N</b>	フォルダ名の命名規則を変更するなど、より詳細に設定を変更することができます。



#### 注記

##### 指定フォルダと転送先フォルダの設定について

転送先フォルダは、初期の設定ではパソコンのピクチャ内の [SureFile] フォルダ内に自動的に設定されます。各フォルダの設定は変更することが可能ですが、監視対象の指定フォルダ内に転送先フォルダを指定することはできません。





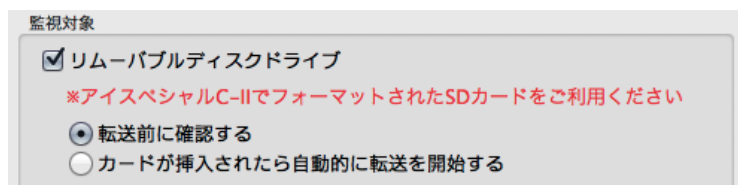
※指定するとエラーが表示されます。転送先フォルダの保存場所を変更してください。



参考

Mac 版の機能制限について

Mac 版ではリムーバブルディスクを監視対象とする場合、必ずアイスペシャル C-II/C-III/C-IV/C-V でフォーマットされた SD カードのみを監視対象とする仕様になっております。



Mac 版の設定画面



## 詳細設定

フォルダ名の命名規則を変更するなど、より詳細に設定を変更することができます。

### 【詳細設定画面】

詳細設定

A ☒ 患者ID番号を0で埋めて桁をそろえる 桁数: 10

B ☒ カメラのシリアルNoごとにフォルダを分ける

C ☒ 患者フォルダを1000個ごとに分ける  
※患者ID番号に数字以外が含まれている場合は対象外となります。

D ☒ 重複取り込み防止チェックを有効にする

注意:ここで後から設定を変更しても、取り込み済みのファイルやフォルダには影響を及ぼしません。

閉じる

A	患者 ID 番号ごとのフォルダを作成する際に、0 で埋めて桁数をそろえる機能の ON/OFF を設定します。また、表示桁数を変更することもできます。
B	<p>患者フォルダを撮影したカメラごとに分けて保存します。</p> <p>カメラのシリアルナンバー 患者 ID 番号</p> <p>※複数の歯科医院から画像を受け取るラボでの使用を想定した機能です。</p>
C	<p>患者フォルダを 1000 件ごとに分けて保存します。</p> <p>患者 ID 番号 0~999 までは保存されるフォルダ 患者 ID 番号 1000~1999 までは保存されるフォルダ 患者 ID 番号に数字以外が含まれている場合は、1000 件ごとに分けて保存されません。</p> <p>※患者 ID 番号に数字以外が含まれている場合は、1000 件ごとに分けて保存されません。</p>
D	過去に転送したことのある画像を重複して取り込まないようにチェックを行います。



注記

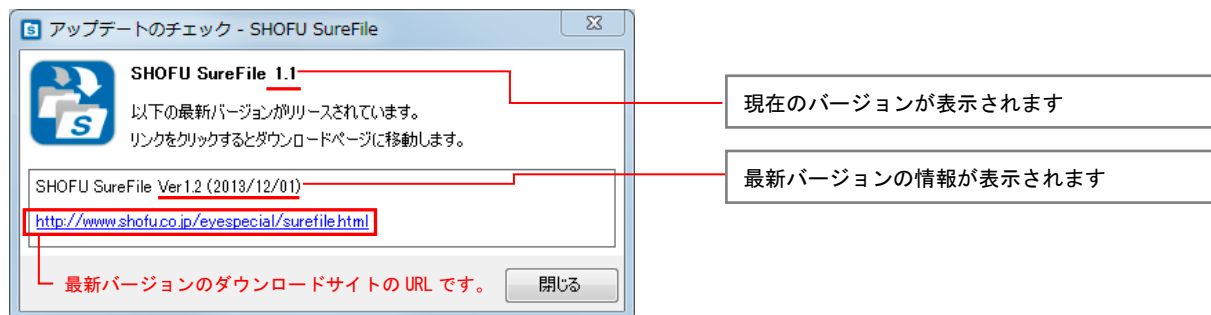
- ・ 詳細設定で ON/OFF した機能は、設定画面で [OK] または [適用] を選択した時点で有効となります。  
本画面を閉じた時点では有効になっていないのでご注意ください。
  - ・ 詳細設定で後から設定を変更しても、変更前に取り込み済みのフォルダについては影響を及ぼしません。  
詳細設定の変更は導入直後に一度だけ行うことをお勧めします。
-

## アップデートのチェック

現在ご使用中のソフトウェアが最新のバージョンであるかをインターネットに接続して確認を行います。最新のバージョンがリリースされている場合は、表示された URL をクリックすることでダウンロードサイトに移動し、ソフトウェアをダウンロードすることができます。

### 最新のバージョンがリリースされている場合

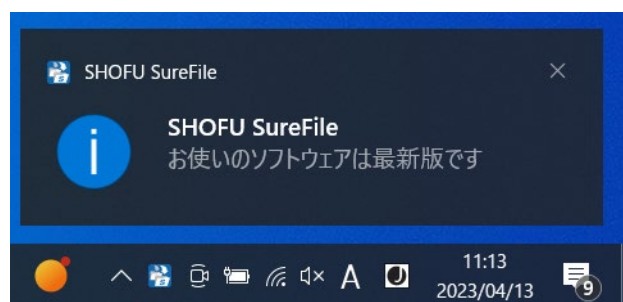
下図のようなウィンドウが表示されます。



画面は Windows 版のものです

### すでに最新のバージョンをお使いの場合

下図のように「お使いのソフトウェアは最新版です」というメッセージが表示されます。

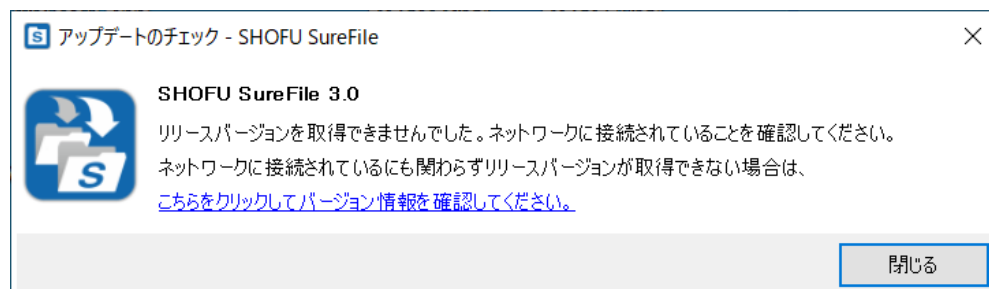


画面は Windows 版のものです



### 注記

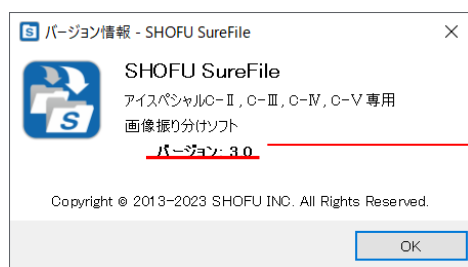
アップデートのチェックを行うには、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。インターネットに接続されていない場合、下図のようなメッセージが表示されます。



画面は Windows 版のものです

## バージョン情報

現在インストールされているソフトウェアの情報を表示します。

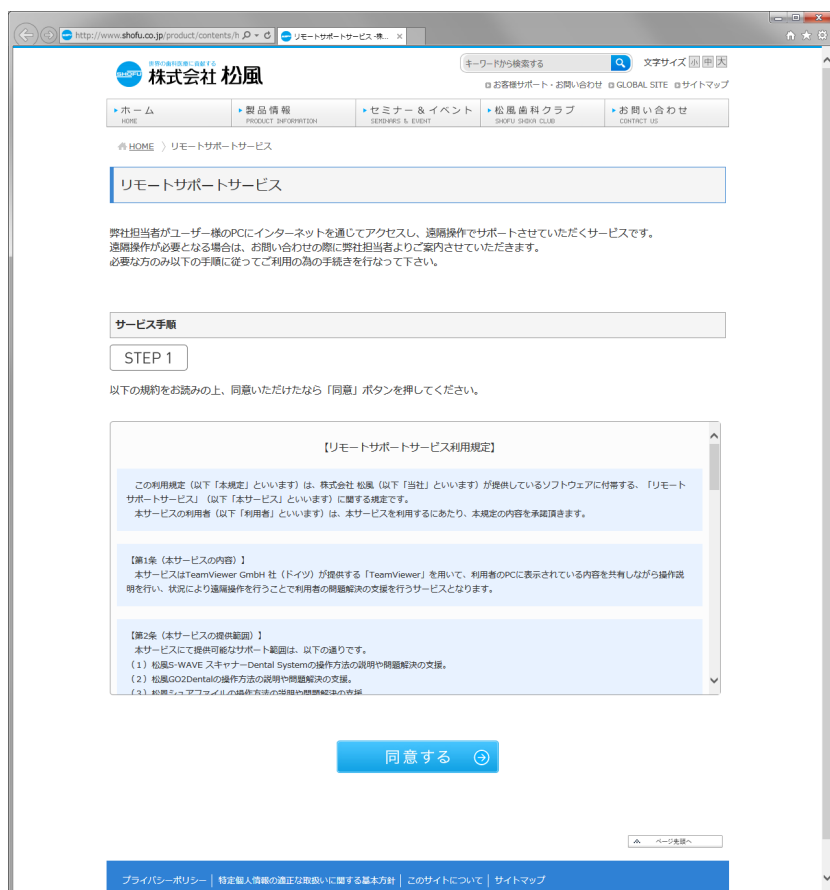


現在のバージョンが表示されます

画面は Windows 版のものです

## リモートサポート

ブラウザを起動し、リモートサポートページへ接続します。




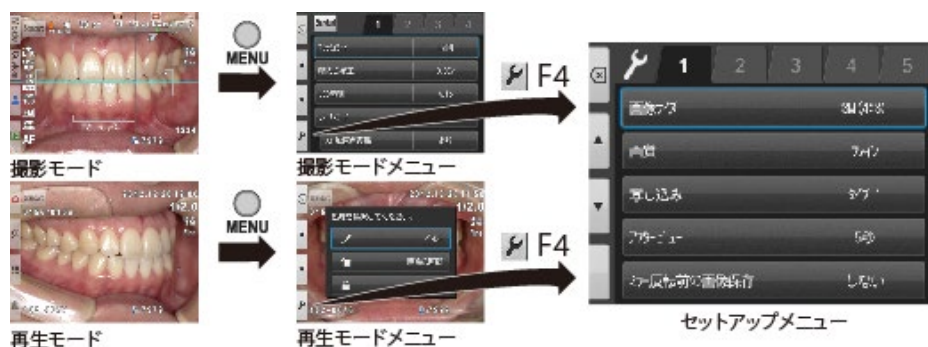
### 注記

- ・ リモートサポート接続を行うためにはパソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- ・ 詳細はブラウザに表示された Web ページをご参照ください。

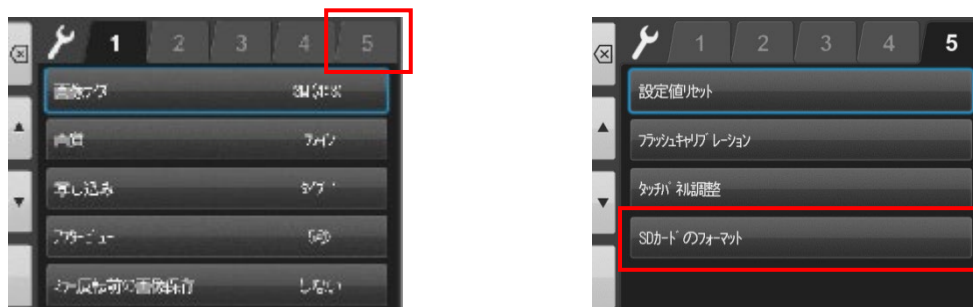
## 参考情報

### アイスペシャル C-II/C-III/C-IV/C-V で SD カードをフォーマットする方法

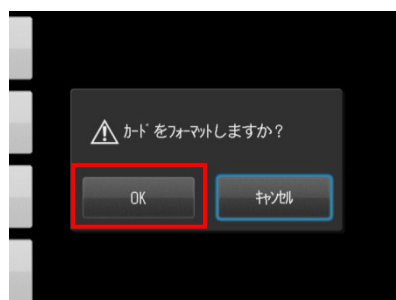
1. 撮影モードまたは再生モードからMENU（MENU キー）を押し、さらに （F4 キー）を押します。



2. タブ5を選択し、その後「SD カードのフォーマット」を選択します。



3. 「カードをフォーマットしますか？」というメッセージが表示されたら「OK」を選択します。



SD カードのフォーマットが完全に終了したことを確認してから、SD カードを取り出してください。

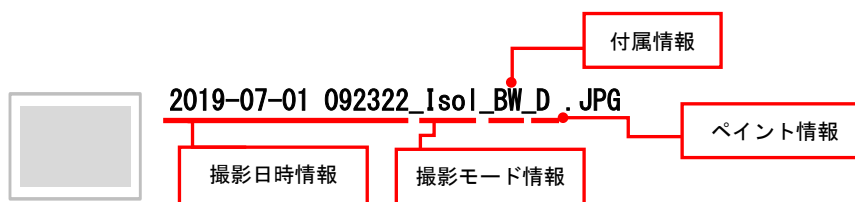


注記

SD カードをフォーマットすることで、SD カード内の画像データはすべて消去されます。必要ならばフォーマットを行う前にパソコンなどへ画像をバックアップしてください。

## ファイルの命名規則について

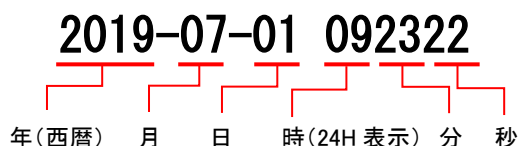
本ソフトで転送された画像ファイルは、下図のように撮影日時・撮影モードおよびその他の付属情報に応じたファイル名に変更して保存されます。



※(例) シェード抽出モードで撮影した画像

### 撮影日時情報

画像を撮影した日時がファイル名に表示されます。



### 撮影モード情報

選択した撮影モード及び患者情報により、以下の情報がファイル名に表示されます。

付加される文字列	説明
<b>Std</b>	標準モードで撮影された画像
<b>Srg</b>	オペモードで撮影された画像
<b>Mirr</b>	ミラーモードで撮影された画像
<b>Face</b>	顔貌モードで撮影された画像
<b>LowG</b>	低反射モードで撮影された画像
<b>Whit</b>	ホワイトニングモードで撮影された画像
<b>Tmac</b>	テレマクロモードで撮影された画像
<b>Isol</b>	シェード抽出モードで撮影された画像
<b>Mov</b>	動画モードで撮影された画像
<b>■■■-C1</b> <b>■■■-C2</b> <b>■■■-C3</b>	カスタムモードで撮影された画像 ■■■の部分にはカスタムモードの元となった撮影モード (Std, Srg, Mirr, Face, LowG, Whit, Tmac, Isol) が入ります。
<b>ID</b>	アイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲ/C-Ⅳの F3 (患者情報) からテンキーや QR コードによって入力された患者情報画像
<b>Name</b>	アイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲ/C-Ⅳの F3 (患者情報) から氏名を撮影した画像



## 付属情報

反転した画像とシェード抽出で撮影した画像に表示される情報です。

付加される文字列	説明
FLP	ミラー反転（左右反転、上下反転）された画像
COL	シェード抽出モードの1枚目（抽出前）の画像
BW	シェード抽出モードの2枚目（抽出後）の画像

## ペイント情報

ペイントをした画像に表示される情報です。

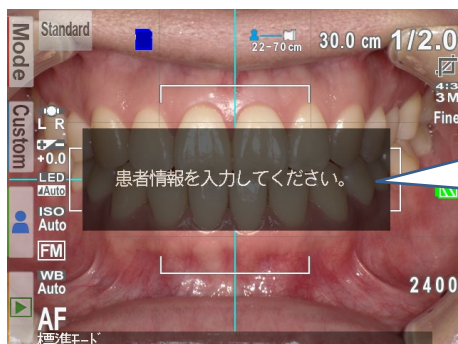
付加される文字列	説明
D	ペイント機能で編集した画像



## アイスペシャル C-IV/C-V で患者情報の入力を必須化する方法

アイスペシャル C-IVから、患者情報入力必須化機能が搭載され、患者情報を入力しなければ撮影ができないように機能変更することが可能になりました。

この機能をお使いいただくことで、患者情報の入力忘れを防止することができます。



患者情報が入力されていない場合は、画面にこのようなメッセージが表示され、撮影することができなくなります。

患者情報入力必須化 ON のとき

### [機能変更の方法]

機能変更は以下の QR コードを使用します。



【患者情報入力必須化 ON 用】



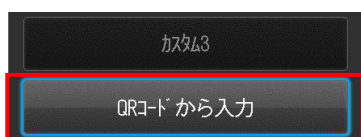
【患者情報入力必須化 OFF 用】

### [QR コードのスキャン方法]

1. 撮影モード画面で F2 キーを押すか、[Custom] タブをタッチしてください。



2. カスタムモード画面が出たら、[QR コードから入力] をタッチしてください。



3. 白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。



4. 下記の画面が表示されたら、「OK」をタッチしてください。



#### 注記

- ・アイスペシャル C-II/C-IIIでは本機能をお使いいただくことはできません。
- ・患者情報メニュー内にある[QR コードから入力]からはスキャンできません。
- ・元の状態に戻すためには、患者情報入力必須化 OFF 用 QR コードをスキャンしてください。



## 仕様

### アイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲ/C-Ⅳ/C-V 専用 画像振り分けソフト

#### ・動作環境

対応 OS

Microsoft Windows 10、Windows 11

Apple Mac OS X 10.15～13



#### 注記

本ソフトウェアはアイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲ/C-Ⅳ/C-V 以外で撮影された画像ではご利用いただけません。



世界の歯科医療に貢献する

**株式会社 松風**

[www.shofu.co.jp](http://www.shofu.co.jp)

本社●〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11

お客様サポート窓口(075)778-5482 受付時間8:30～12:00 12:45～17:00(土日祝除く)